FUKUSHIMA 21 Rotary

WEEKLY REPORT

福島 21ロータリークラブ 会報

VOL.17
2023.11.2

■国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区
福島 21 ロータリークラブ
2023-2024 年度 会長 小林 利光 幹事 渡邉 邦彦
■例会場 グランパークホテルエクセル福島恵比寿
■例会日 毎週木曜日（18：30）

2023-24 RI テーマ
世界に希望を生み出そう

2023年11月2日（木）第17回（通算第1018回）例会 「ロータリー財団スピーチ」

会長挨拶

小林 利光

本日は、ロータリー財団月間ということでございます。10月28日県北第一分区のフェローシップ事業で「外国人による日本語コンテストスピーチ」を当クラブがホストで行わさせていただきまして、大盛況に終わりまして、良かったな思ってます。次年度の会長にも申し送りをしまして、県北第一分区の事業じゃなく、当クラブの1年間を通しての事業としてお願いしたいと思うぐらい、非常に感動してまいりました。その時、ポリオの募金を皆さんのご協力をいただきまして誠にありがとうございます。同日、地区大会の記念ゴルフ大会が行われました。ゴルフ部会の皆さん大変ご苦労様でございました。ご紹介しながら、表彰させていただきたいと思います。まずは、準優勝が当クラブの野崎正広会員、続きまして第9位が若穂囲四平会員、第75位が吉川末枝子会員です。おめでとうございます。

11月4日今週の土曜日、特別事業の「命を救うプロジェクト」第2弾の献血運動をさせていただきます。そして、福島医大の大平先生をお迎えして「笑いと健康」という講演会を頂くことになっております。皆さんのご協力をよろしくお願いしたいと思います。そして、来週の土曜・日曜、地区大会が開催されます。各委員長様ご協力の方よろしくお願いしたいと思います。理事会の報告もさせていただきたいと思います。ガバナーが公式訪問された時にご指導を受けました。クラブ細則を次年度から変更さする手続きを理事の方々と相談させていただきました。クラブ細則を見直して各委員会の名前が変更になったり、区別が分かれたり、これはロータリーの定款に沿って変更させていただくということでございます。12月のクラブ年次総会の方で皆さんに正式に承認をよろしくお願いしたいと思います。またガバナー公式訪問の時に、ガバナーより色々と宿題がございまして、クラブの会員数の変動ということで、ここ10年間の会員数について当クラブは10年間で、40から45名の間を行ったり来たりしております。今年度も新しい会員が前期で2名、後期で2名の4名、昨年も新入会員が4名ということで、新入会員の入会も頑張ってはいるところでございますが、高年齢でお辞めになっていく方がいらっしゃいますので、できるだけ退会される方を皆さんで引き止めていただきたいというお話を頂きました。女性会員については、昨年上期から2名入会していただきまして、現在は6名ということで活動させていただいておりますというお話をさせております。女性会員の数に関しましては、優秀ですねとお話がありました。クラブの目標としましては、来年度中には50名の会員にしたいなというお話をしております。続きまして活動でございます。会員増強と公共イメージの向上はどうしてますか。会員増強は佐藤信博パスト会長を筆頭に「作治作戦」を使いまして、できるだけみんなで協力しながら、ローラー作戦でやっておりますというお話をしておりました。公共イメージにつきましては、ホームページまた SNS等で、皆さんの方に色々と発信しておりますので、そちらを公共イメージ向上ということでご紹介させていただきました。今年度の会長の目標として、何を最優先目標としておりますか。ということがありましたので、楽しいクラブ作りを目標にしてますと。どこまで行ってもやはり楽しくなければロータリークラブ奉仕活動はできませんので、友達を大事にして、友人同士楽しいロータリークラブであれば、自然に社会奉仕に繋がっていくのじゃないですかというご説明をさせていただきました。最後になりましたが11月2日は、良い文字の日だそうです。ですから習字の日だそうでございます。皆さんもですね自分が最近は、パソコンや携帯電話ばっかりで、字を書くということが多分少なくなってると思います。ですから、文字を書くということに興味を持って、日本人である漢字を忘れずに頑張っていただきたい。私も漢字がなかなか最近は思い浮かばないなと思って大変なことになってます。できれば、ペン習字などを習いたいな、なんて思っております。（中略）これで会長挨拶を終わらせていただきます。

例会次第

開会点鐘 会長 小林 利光
国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 ソングリーダー 阿部 正美
四つのテスト唱和 佐原 真紀

お客様紹介と会長挨拶 会長 小林 利光
新会員 入会式 会長 小林 利光
・新会員紹介（証書バッチ七つ道具の授与・絆色紙の授与）
・新会員挨拶（自己紹介）
・カウンセラー委嘱状授与
・所属委員会発表
委員会報告 スマイル BOX / ロータリー財団 / 米山記念奨学会
幹事報告 幹事 渡邉 邦彦
11 月 4 日（土）特別事業「命を救うプロジェクト」献血と講演会
11 月 9 日（木）休会
11 月 16 日(木)第 18 回(通 1019 回)月間スピーチ「IT プログラム委員会」
11 月 23 日（木）休会
11 月 30 日（木）第 19 回（通 1020 回）ローターアクトスピーチ

〔お食事をどうぞ〕

ロータリー財団月間スピーチ
ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員長 林 克重様

閉会点鐘 会長 小林 利光

月間スピーチ「ロータリー財団を活用して元気なクラブ作り」

ロータリー財団を学び
クラブの奉仕活動を活性化させる

ロータリー財団の仕組みを学ぶ中で、
「私たちの財団」として会員の寄付が地域や世界のために使われることを理解し、ロータリアンとしての誇りを持ち、自ら有効に活用する事を　考え、さらには寄付することへのモチベーションを高める。
そして、それらをクラブで共有し、理解者を増やし、
クラブの奉仕活動を発展させ、拡大していくことで
「地域で、世界で良いこと」を行う事にあります。

ロータリー財団補助金

地区補助金	グローバル補助金
あなたの地区や海外の地域において、小規模で短期的な活動をするための資金。各地区はこの補助金を利用して行う活動を選ぶことができる。	ロータリーの重点分野における持続可能かつ測定可能な、大規模で国際的な活動を支援する。（援助国を必要とする）地域のニーズに応える、国際的なパートナーシップからの補助金。グローバル補助金の最低予算は30,000ドルであり、国際財団活動資金（WF）の最高授与額は400,000ドル。
調査や検証のための旅行や災害復興支援を含む人道的プロジェクト。人道的プロジェクト（７つの重点分野）奨学金、および職業研修チーム（VTT）。	ホストとスポンサーの通常二ヶ国のクラブが必要。人道的プロジェクト（７つの重点分野）、奨学金、および職業研修チーム（VTT）。

活動終了後　持続可能性 SUSTAINABILITY

ロータリー財団では持続可能性を、
地区補助金・グローバル補助金がすべて使用された後にも、地域社会の継続的ニーズを満たしていけるよう、
長期的成果を維持できる能力をいいます。

ロータリー財団章典33.080.

７つの重点分野

- 平和の促進
- 疾病との戦い
- きれいな水の提供
- 母子の健康
- 教育支援
- 地域経済の発展
- 環　境

地区補助金を活用してください

クラブで財団補助金活用していただきやすさ。
1、クラブ負担金５０％の見直し、一人当たり年次寄付額によりクラブ負担額の変更。（別表）
但し　補助金上限「目安」は３年前の年次寄付金額の２５％。
2、複数クラブで地区補助金活用を推進。
3、１年に1件まで申請については、内容により2件承認。

授与と受諾の条件が変更されました

「地区補助金」と「グローバル補助金」に分けられました。
・実施に先立ちロータリー財団から承認されていること。
・ロータリーの事業に対する経費（飲食など）周年事業のための経費）は使用できません。
・ロータリー自体の広報活動に関する経費は使用できません。
・ロータリアンの奉仕活動へ積極的参加が必要です。
何害の対立
・ロータリアン、ロータリーアンの関係団体など受益者となることができない。
・補助金申請にあっては、事業費は２社以上の見積取得など公正な取引である説明をお願いします。（会員に企業でも正当な選定理由の説明が必要。）

地区補助金2024−25年度業務サイクル（H O−160）

活動実施終了後2ヶ月以内に活動報告書提出　提出期限2025年5月15日

２０２３年７月から１２月	調査・プロジェクト内容予算計画
２０２３年１２月３日	地区補助金管理セミナー出席
２０２４年　１月末	覚書（MOU）提出
２０２４年　３月末	申請書提出
２０２４年４ー５月	申請書内容確認・審査
２０２４年　６月	ロータリー財団へ承認申請
２０２４年　７月	地区補助金受取人情報（H O-100）提出
２０２４年８－９月頃	ロータリー財団申請承認後に実施可能

地区財団委員会からお願い

年次寄付　＄１５０（一人）
ポリオプラス　＄３０（一人）
ベネファクター　1名

ロータリーカードの活用

ご協力よろしくお願いします

本日はありがとうございました
「元気なクラブを作るために」
今後とも財団活動に
ご協力よろしくお願いします

新会員入会式

国分　秀晃さん（株式会社福島ダイイチ家電　代表取締役）入会おめでとうございます！

推薦者：吉川未枝子会員　カウンセラー：松本和彦会員

小林会長より
ロータリーバッジ授与

カウンセラー委嘱状を
松本会員へ

国分新会員より
入会のご挨拶

推薦者の吉川会員

スマイル BOX

ロータリー財団委員会 補助金委員会委員長　林克重様
ロータリー財団委員会　副委員長　佐藤龍史様
小林利光「新入会員を祝して」　渡邉邦彦　佐藤信博　三瓶善明　阿部正美　佐藤　敬
氏家　健　本田勝秋　野崎正広　本柳春男　木村幸二　松本和彦　菱沼勝秋
渡辺浩子　今泉　睦　梅津茂巳　大内弘之　勝嶋正幸　櫻井　芸　吉川未枝子

■ロータリー財団 BOX

小林利光　三瓶善明　阿部正美　氏家　健　本田勝秋　菱沼勝秋　渡辺浩子　伊東優子
梅津茂巳　大内弘之　吉川未枝子

■米山記念奨学会 BOX

小林利光　渡邉邦彦　佐藤信博　三瓶善明　阿部正美　氏家　健　本田勝秋　本柳春男
菱沼勝秋　渡辺浩子　伊東優子　梅津茂巳　大内弘之　吉川未枝子

【出席報告】会員44名　出席者23名　出席率９７.３６％　出席免除者14名　休会者０名

国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区　福島 21 ロータリークラブ
事務所　〒960−8001 福島県福島市天神町 13−5　アンビックス５　201 号室 TEL：024−525−2331　FAX：024−525−2332
H.P. https://www.fukushima21rc.jp　E-mail　f21rc@fukushima21rc.jp